

鶴見台

令和2年度 鶴見台中学校だより 第10号

発行日：令和3年1月20日（水）

発行者：別府市立鶴見台中学校 校長 神 淳祐

始業式

1月8日（金）、県内でも大雪のため休校や登校時間を下げる学校がありましたが、本校では予定通り3学期をスタートすることができました。感染症対策のため放送での始業式となりましたが、各学年の代表生徒がこれまでの振り返りと3学期の抱負を力強く語ってくれました。

3学期の登校日は3年38日、1、2年53日と、日数としては短いですが、1年間の締めくくり、集大成の学期、また、来年度につなげていくとても大切な学期となります。始業式で、3年生には進路実現と良き伝統の継承について、2年生にはリーダーとしての成長と1年後の受験への準備について、1年生には中堅学年に向けての準備と学習の総復習について話をしました。例年通りが通用しない中ですが、生徒とともに実りの多い3学期にしていきたいと思えます。

別府市学力調査

1月13日（水）、1、2年対象に別府市学力調査を実施しました。1、2学期に学習した内容の定着状況を客観的に把握し、指導内容や指導方法の改善・充実を図ることを目的として、毎年この時期に全市一斉で行っています。中学校では、国社数理英の5教科の調査を実施しています。今回の結果は2月に届く予定で、生徒を通じてご家庭にお知らせします。また、2月18日（木）に学力向上会議を開催し、今回の調査結果に基づく今後の取組について保護者・地域の代表の方を交えて協議していく予定です。

※学力向上会議

生徒の学力及び学習状況等の評価を行い、課題解決のための方策について保護者や地域の方々に説明協議することにより、学校・家庭・地域の協働による生徒の学力向上を目指すことを目的に、年に2回開催しています。保護者・地域の代表として学校運営協議会委員の方々にご参加いただいています。

私立高等学校推薦・奨学生入試

1月19日（火）、私立高校の推薦・奨学生入試が実施されました。本校からは、明豊高校、溝部学園高校、東明高校、楊志館高校、大分高校、福德学院高校を受験しました。受験した生徒の皆さん、お疲れさまでした。多くの人にとって初めての入試。緊張したと思いますが、それはみな同じです。人事を尽くして天命を待つ。前日指導でも話させてもらいましたが、あれこれ不安になり過ぎず、今できること、今やるべきことに集中することが大切です。今後も多くの方が入試を控えています。「無理せず、怠けず」「不安になり過ぎず、慢心せず」自分を上手にコントロールしましょう。



会場に向かうバスに乗り込む受験生

2年生、来年の進路実現に向けて総復習がスタート

2年生では1月20日（水）から、基礎基本の定着と入試対策を目的に、副教材を活用した1年次内容からの総復習がスタートしました。具体的には、①副教材の解説ページを熟読、②問題ページの問題を専用ノートに解答・自己採点・やり直し、③翌朝提出・同範囲の確認テスト実施、という流れです。何事も始めが肝心。丁寧な取組が期待されます。また、2年生では進路学習も進めています。自分自身の興味・関心などの個性を理解した上で、自分の将来の生き方や生活について見通しをもち、進路選択を行えるよう、生き方や進路に関する各種の情報を収集・活用することが大切であり、今、職業や高校についての学習を進めているところです。ご家庭におかれましても、進路について話題にするなど、目的意識の高揚にご協力願います。

2学期、実施できなかった文化祭ビデオ上映及び学級懇談（もしくは個人面談）を2年2/22（月）、1年2/24（水）に予定しています。詳細については後日文書にてお知らせいたします。